

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0394

(注)本稿は 2016 年 11 月 10 日から 17 日まで 6 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2016.11.19

前田 高行

## MENA の世界平均順位は 144 か国中の 127 位:2016年版世界男女格差報告

(MENA なんでもランキング・シリーズ その8)

目次	頁
1. 「世界男女格差報告2016」について	2
2. MENA の平均世界順位は127位、日本も144か国中111位	3
3. 分野別順位	3
4. 2012～2016年の総合ランクの推移	5
5. 中東5カ国と日米中の要素別比較(レーダーチャート)	7

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら19カ国・1機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

ここでは世界経済フォーラム(World Economic Forum, WEF)が行った「世界男女格差報告2016

(The Global Gender Gap Report 2016)」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

## 1. 「世界男女格差報告2016」について

「世界男女格差報告2016(The Global Gender Gap Report 2016)」(以下「2016年版報告書」)を  
発表した「世界経済フォーラム」(World Economic Forum, WEF)は、スイスのジュネーブに本部を置く  
非営利団体であり、毎冬スイスのダボスで行われる「ダボス会議」の主催者としてよく知られてい  
る。

「2016年版報告書」は世界144カ国を対象に経済、教育、健康、政治の4つの分野について、世  
界或いは各国の公的機関が公表する男女別のデータに基づき、それぞれの分野の男女間の格差  
を指数化し順位付けを行ったものである。

\* WEF ホームページ: <https://www.weforum.org/reports/the-global-gender-gap-report-2016>

### (1) 比較対象される分野とその内容

対象とされるのは以下の4つの分野であり、各分野にはそれぞれ二つ乃至五つの比較項目があ  
る。

#### I 経済参画分野: 経済活動への参加度及び参画の機会(Opportunity)に関する男女格差

比較項目: (1) 労働参加比率、(2) 同一労働賃金格差、(3) 平均所得格差、  
(4) 幹部職比率、(5) 専門・技術職比率

#### II 教育分野: 教育の機会に関する男女格差

比較項目: (1) 識字率、(2) 初等教育就学率、(3) 中等教育就学率、(4) 高等教育就学率

#### III 健康・寿命分野: 健康と寿命に関する男女格差

比較項目: (1) 新生児男女比率、(2) 平均寿命

#### IV 政治参画分野: 政治参画の度合に関する男女格差

比較項目: (1) 女性議員比率、(2) 女性閣僚比率、  
(3) 過去50年間の女性元首(首相等)在任期間

### (2) 指数化の方法と順位付け

144カ国について上記四つの分野の各比較項目に関する男女それぞれの数値或いは比率のデ  
ータを抽出し、この男女のデータについて男性を1とした場合の女性の指数を算定する(最大値は1  
とする)。この指数の意味は、指数1の場合男女が完全に平等であることを意味しており、指数が低  
くなればなるほど男女の格差が大きいことを示している。

各比較項目の指数を加重平均したものを、その分野の指数とする。最後に4つの分野の指数を  
加重平均したものがその国の格差指数であり、144カ国の指数を上位から順に総合順位を付ける  
のである。

## **2. MENA の平均世界順位は127位、日本も144カ国中111位**（末尾表 8-T01 参照）

「2016年版報告書」は、上記の方法(前項1参照)により144カ国のそれぞれの総合指数を算出し順位付けを行ったものである。このうち MENA は17カ国が順位付けの対象となっている。今回調査対象とならなかったのはイラク、リビア、パレスチナ自治政府の2ヶ国1機関である。

MENA 諸国の世界ランクの特徴はイスラエルを除く16カ国が全て100位以下と言う極めて低いレベルにあることである。MENA トップのイスラエルは世界ランク49位であり、イスラエル以外の MENA 各国の世界ランクは殆ど差が無い。イスラエルに続くのはカタール(世界ランク119位)である。

そしてアルジェリア(120位)、UAE(124位)、チュニジア(126位)、クウェイト(128位)の4カ国が120位台にひしめいている。そして世界でも最低ランクである130位以降はトルコ(130位)、バハレーン(131位)、エジプト(132位)、オマーン(133位)、ヨルダン(134位)、レバノン(135位)、モロッコ(137位)、イラン(139位)と MENA の半数近くの国が130位台にひしめいている。そして最下位クラスにはサウジアラビア(141位)、シリア(142位)及びイエメン(144位)の各国が並びイエメンは世界最下位である。MENA の世界平均順位は127位であり、イスラエル以外の MENA 諸国は男女格差が大きく、男女平等が遅れた地域と言えよう。

ちなみに世界1位はアイスランドであり、2位以下にはフィンランド、ノルウェー、スウェーデンの北欧3カ国が並んでいる。ベスト・テンではアジアでただ1カ国フィリピンが7位にランク付けされている。これに対して日本は111位である。日本は米国(45位)に大きく後れをとっており、中国(99位)よりもさらに低いランクである。日本は男女格差が非常に大きな国であると評価されていることがわかる。

上記の世界ランクを昨年と比較すると、MENA 諸国ではランクの上がった国が12カ国、下がった国が4カ国、変わらなかった国が1カ国である。ランクの上がり方が大きかったのはアルジェリア(128位→120位)、ヨルダン(140位→134位)、イスラエル(53位→49位)などがある。しかしイスラエル以外はいずれも元々ランクが120位以下の国であり、昨年より1ランク上がったシリア、イエメンは今年の対象国数が昨年より1カ国減ったため実質的には昨年と変わらないことになる。

一方ランクが低い中で今年さらにランクを大きく下げた国は、クウェイト(117位→128位)、バハレーン(123位→131位)及びサウジアラビア(134位→141位)および UAE(119位→124位)の4カ国であるが、これらはいずれもGCCの産油国である。男女格差に関する世界のGCC諸国に対する目には極めて厳しいものがうかがえる。

## **3. 分野別順位**（末尾表 8-T02 参照）

経済、教育、健康・寿命及び政治の四分野ごとに見た MENA17カ国の順位は以下のとおりである。

### (1) 経済分野の男女格差

経済分野の男女格差が MENA で最も小さいのはイスラエルで、同国の世界順位は62位である。第2位はカタールの世界97位であり、両国以外の MENA15か国は全て世界100位以下である。125位のクウェイトに始まり、オマーン(同126位)、バハレーン(同127位)と GCC 諸国が続いている。総合順位141位のサウジアラビアはこの分野では142位である。経済分野の MENA の平均世界順位は128位となっており、総合の平均順位とほぼ同じである。MENA では経済分野における男女格差が大きいと言えよう。

因みにこの分野における日本の世界順位は118位であるが、詳しい内容を見ると女性管理職のランクは世界113位、専門技術職の世界ランクは101位であり女性の昇進及び専門分野進出の道が狭い。また賃金の男女格差は世界平均を上回る58位である。

### (2) 教育分野の男女格差

教育分野もイスラエルがMENAトップで同国は世界順位も一位である。MENAでこれについて世界順位が高いのは UAE(世界32位)及びクウェイト(同47位)、ヨルダン(同64位)であり世界144か国の上位グループに入っている。これに続くのはバハレーン(同84位)、カタール(同92位)、イラン(同94位)、オマーン(同97位)までが世界100位以内である。世界順位100位以下ではシリア(103位)、アルジェリア(104位)、サウジアラビア(105位)、チュニジア(106位)、レバノン(108位)及びトルコ(109位)が100位台にひしめき合っている。

この分野の MENA の平均世界順位は89位である。実は世界的に見てこの教育分野の男女格差は小さく、スコアが1.000の国(即ち男女格差が全くないか、または女性の方が教育度の高い国)が32カ国もあり、イスラエルのスコアは1.000に対して世界112位のエジプトでもスコアは0.952である。

日本は文盲率、初等・中等教育は男女に差が無いが、高等教育に男女格差がありポイントが0.930である。この結果日本の世界順位は76位とされ、この分野ではごくわずかなスコアの差で順位が大きく上下することがわかる。

### (3)健康・寿命分野の男女格差

この分野の特徴は世界的に見て男女格差が比較的少ないことである。指数の最高は0.980であり世界40カ国が同じ指数である。そして最も低い中国の指数は0.919であり、トップと最下位のポイント格差は0.061にとどまっている。これは前述の教育分野以上に男女格差が小さく、経済格差の場合トップのブルンジの0.865に対し、最下位のシリアの指数が0.273であることと比べ各国間の格差が非常に小さい。このためわずかな差で順位が大きく変わる事となる。

MENA 諸国の中ではトルコ(指数0.980)が世界のトップグループに入っている。これに次ぐのがイスラエル(同0.974)、モロッコ(同0.971)、エジプト(同0.971)、イラン(同0.971)、オマーン

(同0.971)等の国々である。これに対して指数が低いのはカタール、クウェイト(同0.957)、UAE、バハレーン(同0.961)、サウジアラビア(同0.966)等の湾岸産油国であり、医療福祉制度の充実した湾岸産油国がエジプトなどよりも男女格差が大きいという意外な結果を示している。これは湾岸産油国では制度が男性優位のまま発達しているのに対し、エジプトでは制度が未発達のため男女の格差がかえって小さいという逆説的な状況を示しているためと言えよう。

日本は指数がトップとわずか0.001低い0.979であるが、トップが39カ国あるため世界ランクは40位となっている。詳細を見るとこの分野は二つの項目(新生児の男女比率及び男女の平均寿命)によって指数が算出されており、日本の場合平均寿命は女性が男性を上回るため指数は1.00(実際の計算では1.043)となるが、新生児の男女比率は男性が女性を上回っているため指数は0.918となっている。

#### (4)政治分野の男女格差

この分野は世界各国の政治体制の違いに左右される面が大きい。またこの分野はトップのアイスランドの指標が0.719、米国が0.162であるなど上記の健康・寿命指標に比べて世界的に指標値が低く、また各国間の格差が大きい。MENA 各国の指標もトップのイスラエルですら0.224にとどまり、指標0.1以下の国が世界全体の3割の38カ国に達する。因みに日本は0.103(世界103位)、中国は0.162(同74位)である。

MENA 諸国間の比較で男女格差が少ないと評価されているのは、イスラエル(世界48位)のほかアルジェリア(同56位)、チュニジア(同71位)、UAE(同83位)などであり、反対に格差が最も大きいのはカタールで同国の世界順位は144カ国中の144位(最下位)である。GCC6カ国はカタールの他サウジアラビア(同121位)、バハレーン(同137位)、クウェイト(同140位)、オマーン(同142位)など UAE を除き軒並み世界順位が低く男女格差が大きい。

政治の男女格差は女性の国会議員、閣僚及び過去50年間の女性元首(首相等)の在任期間でランク付けされているため全体的に各国ともスコアが低く、また同じ先進国でもヨーロッパに比べ日米のランクが低い結果となっている。

#### 4. 2012～2016年の総合ランクの推移

2012年から2016年までの5カ年間の MENA 各国の順位の推移を追うと概略以下の通りである。

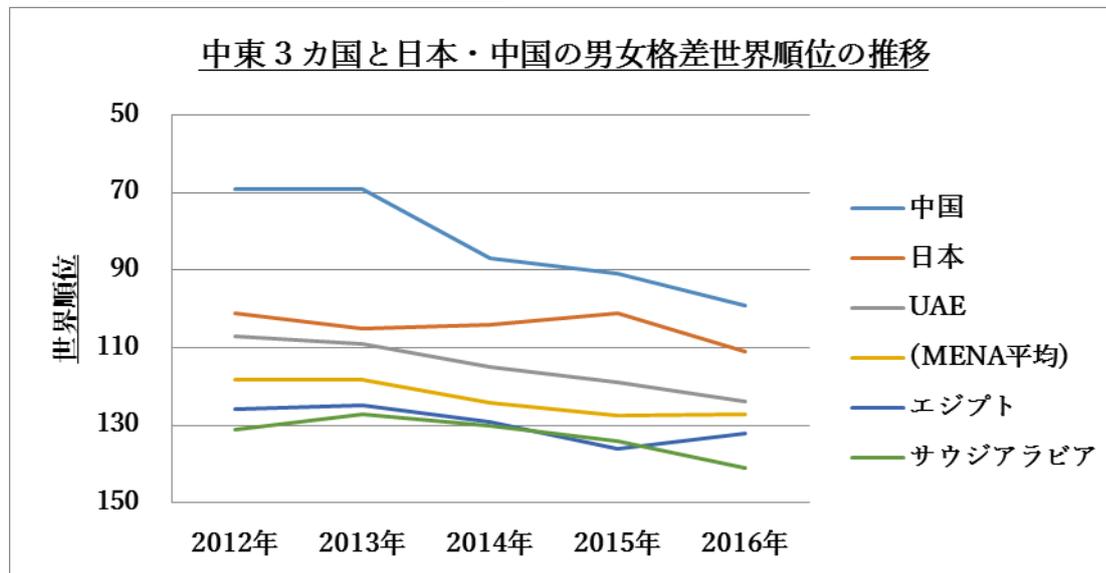
##### (1) MENA では5年連続でイスラエルがトップ、イエメンが最下位(末尾表 8-T03 参照)

5カ年を通じてイスラエルは常に MENA1位であり、しかも世界50位前後と MENA2位以下が全て100位以下であるのに比べ大きな開きがある。MENA2位は2012年および2013年は UAE であったが、その後2年間はクウェイト、そして今回はカタールに代わっている。

これに対してシリアは5年間の世界順位が132位(12年)→133位(13年)→139位(14年)→1

43位(15年)→142位(16年)と下がり続け、世界最下位のイエメン(144位)との差が殆ど無くなっている。またイランも2012年の127位から毎年世界順位が下がっており、過去3年間は140位前後にとどまっている。

(2) MENA の世界順位は毎年徐々に悪化



UAE、サウジアラビア、エジプトの3カ国と MENA 平均に日本及び中国2カ国を加えて過去5年間の男女格差世界順位の推移を比べると中国の順位の下落が顕著である。中国は2012年には世界69位であったがその後69位(13年)→87位(14年)→91位(15年)→99位(16年)と毎年下がりに続けている。

MENA の世界平均順位も118位(12年及び13年)→124位(14年)→128位(15年)→127位(16年)と低落傾向にある。これを指数で見ると0.6041(12年)→0.6953(13年)→0.6119(14年)→0.612(15年)→0.613(16年)と2014年以降は0.61台で停滞している。MENA 諸国の平均順位が上がらないのは、改善のペースが世界の平均以下にとどまっていることを示している。

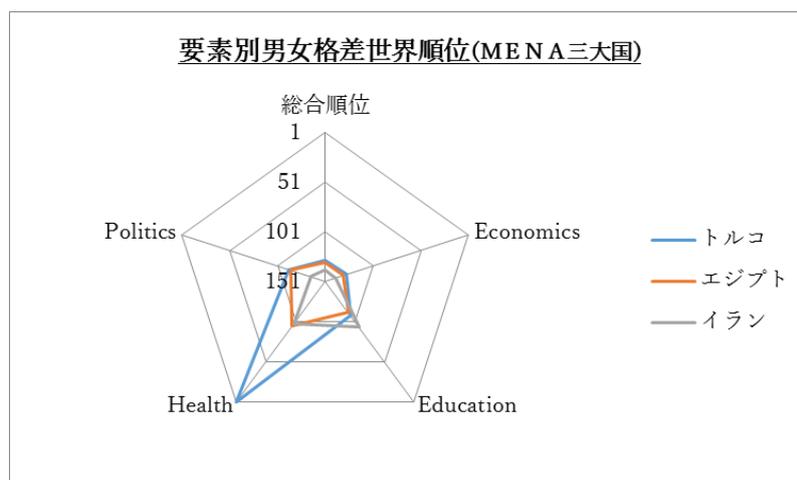
サウジアラビア、エジプトおよび UAE3カ国の過去5年間の世界順位は UAE が107位(12年)→109位(13年)→115位(14年)→119位(15年)→124位(16年)と毎年順位を下げており、またサウジアラビアも131位(12年)→127位(13年)→130位(14年)→134位(15年)→141位(16年)と2013年以降は毎年順位を下けている。エジプトは126位(12年)→125位(13年)→129位(14年)→136位(15年)→132位(16年)と2013年から2年連続で順位が下落した後、今回は下げ止まりの兆候が見られる。

日本は2012年に101位となりそれ以降100位以下に低迷、今回は過去5年間で最も悪い111位である。中国は凋落が顕著であり2012年、13年の69位から87位(14年)→91位(15年)→99位(16年)と下がり続け、100位以下が目前であるが、依然として日本よりは上位である。

## 5. 中東5カ国と日米中の要素別比較(レーダーチャート)

MENA の三大国(トルコ、エジプト、イラン)、GCC2カ国(サウジアラビア、UAE)及び MENA 平均並びに日本、米国、中国3カ国を取り上げ、総合順位と4つの分野別順位(経済、教育、健康及び政治)をレーダーチャートで表してみる。レーダーチャートは最も外側が世界1位(つまり男女格差が世界で最も小さい)であり、以下中心に向かうほど順位が低くなる(即ち男女格差が大きい)。グラフの実線が外側に広がるほど男女格差が少ないことを示し、また真円に近いほど男女格差のバランスが取れていることを示している。

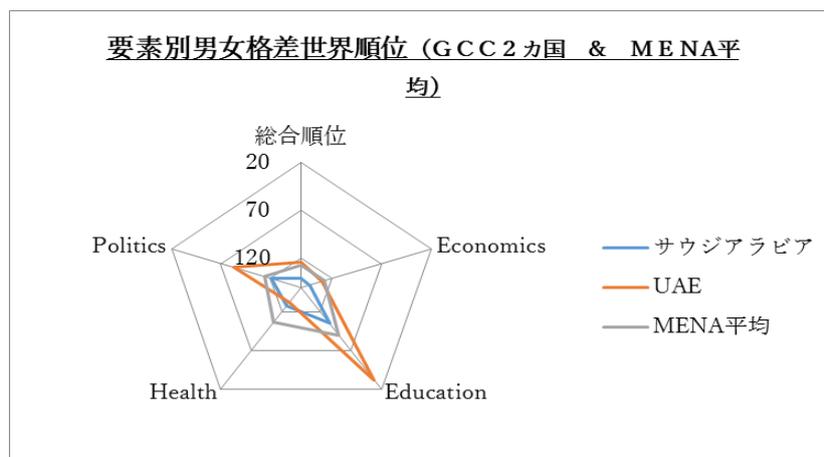
### (1) チャート1(トルコ、エジプト、イラン)



トルコ、エジプト、イランは総合順位が世界130位、132位、139位といずれも低いランクにとどまっている。4つの分野の中では3カ国とも経済分野の男女格差がおしなべて悪く、また政治ランクもイランが136位、エジプト115位、トルコは113位にとどまっている。教育分野は3カ国とも100位前後で(トルコ109位、イランは94位、エジ

プト112)位である。健康は男女格差が比較的少ない分野であり、トルコは世界1位である(但し上記3に述べたとおりトルコのほかに40カ国が同一指数の世界1位である)。エジプトは95位、イランは98位。

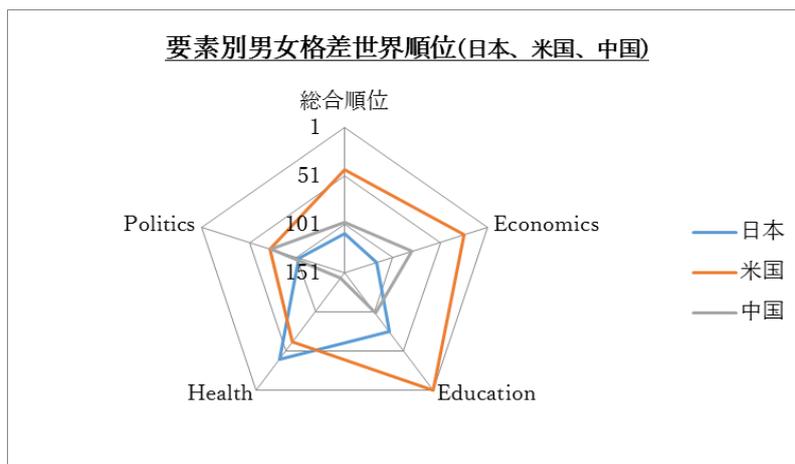
### (2) チャート2(サウジアラビア、UAE 及び MENA 平均)



総合順位は UAE124位、MENA 平均127位、サウジアラビア141位である。経済分野の男女格差は UAE が130位、MENA 平均は128位であるがサウジアラビアは世界144カ国中では最低レベルの142位にとどまっている。政治分野は UAE が世界83位に対しサウジアラビアは121

位で、MENA 平均の114位を下回っている。教育分野はいずれも総合順位よりも高く、特に UAE は世界32位でかなり高いランクである。健康分野は MENA 平均が106位であるが、サウジアラビアは128位、UAE は132位とランクが低く、両国では男女間の格差が大きいことを示している。

(3) チャート3(日本、米国、中国)



総合順位では米国が45位であるのに対して、中国及び日本はそれぞれ99位、111位にとどまっており特に日本のランクの低さが目立つ。米国は教育の男女格差が世界1位であるが、その他の分野は経済の男女格差が世界26位、健康格差は世界62位、政治格差は世界73位である。中国は経済、教育、政治のいずれの分野でも日本を上回っているが、健康分野だけは男女格差が世界最低の144位である。総合順位111位の日本は健康分野が世界40位で米国及び中国を上回っているが、その他の3分野(経済、教育及び政治)の男女格差は米国及び中国よりも遅れており、特に政治分野の男女格差が大きい。

教育、政治のいずれの分野でも日本を上回っているが、健康分野だけは男女格差が世界最低の144位である。総合順位111位の日本は健康分野が世界40位で米国及び中国を上回っているが、その他の3分野(経済、教育及び政治)の男女格差は米国及び中国よりも遅れており、特に政治分野の男女格差が大きい。

(完)

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

## 男女格差指数2016 (The Global Gender Gap Index)

	国名	2016年		2015年		2015/2016 年比較	
		世界順位	Index	世界順位	Index	世界順位	Index
1	イスラエル	49	0.719	53	0.712	4	0.007
2	カタール	119	0.643	122	0.645	3	▲ 0.002
3	アルジェリア	120	0.642	128	0.632	8	0.010
4	UAE	124	0.639	119	0.646	▲ 5	▲ 0.007
5	チュニジア	126	0.636	127	0.634	1	0.002
6	クウェイト	128	0.624	117	0.646	▲ 11	▲ 0.022
7	トルコ	130	0.623	130	0.624	0	▲ 0.001
8	バハレーン	131	0.616	123	0.644	▲ 8	▲ 0.028
9	エジプト	132	0.614	136	0.599	4	0.015
10	オマーン	133	0.612	135	0.604	2	0.008
11	ヨルダン	134	0.603	140	0.593	6	0.010
12	レバノン	135	0.598	138	0.598	3	0.000
13	モロッコ	137	0.597	139	0.593	2	0.004
14	イラン	139	0.587	141	0.580	2	0.007
15	サウジアラビア	141	0.583	134	0.605	▲ 7	▲ 0.022
16	シリア	142	0.567	143	0.568	1	▲ 0.001
17	イエメン	144	0.516	145	0.484	1	0.032
	イラク	-	-	-	-	-	-
	リビア	-	-	-	-	-	-
	パレスチナ自治区	-	-	-	-	-	-
	(MENA 平均)	127	0.613	128	0.612	0	0.001
	対象国数	144		145			
	世界1位	アイスランド	0.874	アイスランド	0.881		▲ 0.007
	最下位	イエメン	0.516	イエメン	0.484		0.032
	日本	111	0.660	101	0.670	▲ 10	▲ 0.010
	米国	45	0.722	28	0.740	▲ 17	▲ 0.018
	中国	99	0.676	91	0.682	▲ 8	▲ 0.006

Source:World Economic Forum (WEF)

<https://www.weforum.org/reports/the-global-gender-gap-report-2016>

## 男女格差指数2016 (The Global Gender Gap Index) 要素別

国名	総合		Economic Participation and Opportunity		Education Attainment		Health and Survival		Political Empowerment	
	指数	世界順位	指数	世界順位	指数	世界順位	指数	世界順位	指数	世界順位
イスラエル	0.719	49	0.678	62	1.000	1	0.974	67	0.224	48
カタール	0.643	119	0.619	97	0.982	92	0.957	136	0.013	144
アルジェリア	0.642	120	0.435	134	0.962	104	0.966	127	0.025	56
UAE	0.639	124	0.456	130	1.000	32	0.961	132	0.139	83
チュニジア	0.636	126	0.444	131	0.960	106	0.969	110	0.170	71
クウェイト	0.624	128	0.520	125	0.997	47	0.957	136	0.022	140
トルコ	0.623	130	0.464	129	0.958	109	0.980	1	0.090	113
バハレーン	0.615	131	0.475	127	0.987	84	0.961	132	0.037	137
エジプト	0.614	132	0.444	132	0.952	112	0.971	95	0.087	115
オマーン	0.612	133	0.483	126	0.973	97	0.971	99	0.021	142
ヨルダン	0.603	134	0.381	138	0.993	64	0.966	131	0.073	123
レバノン	0.598	135	0.440	133	0.959	108	0.970	102	0.021	143
モロッコ	0.597	137	0.380	139	0.925	122	0.971	93	0.110	98
イラン	0.587	139	0.357	140	0.975	94	0.971	98	0.047	136
サウジアラビア	0.583	141	0.328	142	0.961	105	0.966	128	0.077	121
シリア	0.567	142	0.273	144	0.963	103	0.970	101	0.063	130
イエメン	0.516	144	0.352	141	0.720	141	0.967	122	0.026	139
イラク	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
リビア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	0.613	127	0.443	128	0.957	89	0.968	106	0.073	114
日本	0.660	111	0.569	118	0.990	76	0.979	40	0.103	103
米国	0.722	45	0.752	26	1.000	1	0.975	62	0.162	73
中国	0.676	99	0.656	81	0.967	99	0.919	144	0.162	74
世界 1 位	0.874	1	0.768	1	1.000	1	0.980	1	0.719	1
世界最下位	0.516	144	0.273	144	0.618	144	0.919	144	0.013	144

Source:World Economic Forum (WEF)

<https://www.weforum.org/reports/the-global-gender-gap-report-2016>

## 男女格差指数(The Global Gender Gap Index)2012～2016年

国名	世界順位				
	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
	135カ国	136カ国	142カ国	145カ国	144カ国
アルジェリア	120	124	126	128	120
バハレーン	111	112	124	123	131
エジプト	126	125	129	136	132
イラン	127	130	137	141	139
イラク	-	-	-	-	-
イスラエル	56	53	65	53	49
ヨルダン	121	119	134	140	134
クウェイト	109	116	113	117	128
レバノン	122	123	135	138	135
リビア	-	-	-	-	-
モロッコ	129	129	133	139	137
オマーン	125	122	128	135	133
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-
カタール	115	115	116	122	119
サウジアラビア	131	127	130	134	141
シリア	132	133	139	143	142
チュニジア	-	-	123	127	126
トルコ	124	120	125	130	130
UAE	107	109	115	119	124
イエメン	135	136	142	145	144
(MENA 平均)	118	118	124	128	127
世界1位	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド
最下位	イエメン	イエメン	イエメン	イエメン	イエメン
日本	101	105	104	101	111
米国	22	23	20	28	45
中国	69	69	87	91	99

Source:World Economic Forum (WEF)

<https://www.weforum.org/reports/the-global-gender-gap-report-2016>